## 事業所名 グループホーム 逍遥亭

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 10 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	3	・町に一つしかないグループホームとして、地域 の人達から注目はされているが、認知症と言う 病気に対する間違った認識を持っている方が多 いと感じる。	認知症に対しての正しい知識と理解を一人でも多くの方に広めたい。	広報誌「逍遥日和」を公的機関に配布し、広く周知を図るところから始める。認知症の介護で悩む家族の相談にも積極的に応じ、いずれは認知症ケアの拠点を目指したい。職員の中にキャラバンメイトの資格を持つ者が数名いるので少人数からでも活動を始める。	60ヶ月
2	49	・外出支援については実際に行っているが、一人ひとりのニーズに本当に対応出来ているか分からない。また、入居者さんの状態により偏よりもあるのではと思う。	正しいニーズへの対応と重症化利用者が満足する外出支援	車イス対応自動車を駆使し、状態による外出頻度の偏りを無くす。地域のイベントにはなるべく参加するが、外出を嫌がる利用者には無理強いしない。墓参りも家族の協力を得て可能な限り行ける様にする。	12ヶ月
3	54	・一人ひとりの個性に応じた居室つくりを心掛けているが、まだ十分とは言えない。	一人ひとりの個性に応じた安らぎのある個室 造り。	思い出の品や昔から使ってきた家具で利用者 が安心のできる部屋を作る。その方の趣味や嗜 好も考慮した飾り付けをする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。